

平成 21 年 4 月 30 日

各 位

本店所在地 大阪市中央区道修町三丁目 6 番 1 号
会社名 株式会社 アクセス
代表者の
役職氏名 代表取締役社長 松 浦 徹
問い合わせ先 取締役 管理本部 本部長
山 田 欣 吾
電話番号 (06) 6208-1600

当社株式の売却機会提供の実施時期の再変更のお知らせ

当社は、過去の不適切な会計処理に起因して上場廃止となったことにより、当社株式の流動性が失われ、株主の皆様が株式の売却機会を喪失した責任を重く受け止め、株主の皆様に対し、適正な価格によって株式を売却する機会を提供することが必須であるとの認識のもと、そのための具体的方策についてガバナンス評価委員会への諮問を重ね、同委員会の答申を最大限尊重して売却機会の提供を実施すべく、検討を行ってまいりました。

当社は、社会経済の適正かつ効率的な発展に直結するシステム関連サービスを提供する企業であることに鑑み、株式の売却機会提供のために事業の廃止または解散・清算をすべきではなく、事業の存続を図りつつ株式の売却機会の提供を実施すべきであると考えております。そこで、平成 21 年 2 月 12 日付けリリース「当社株式の売却機会提供に関する諮問についてのお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、当社は、ガバナンス評価委員会への諮問とあわせて、当社株式の売却機会を提供する意思のある第三者に対して意向表明書の提出を依頼してまいりました。これを受けて、当社役職員の出資する SPC（以下「本件 SPC」といいます。）により、マネジメント・エンプロイー・バイアウト（以下「本件 MEBO」といいます。）の方法による当社株式の買取りの提案がなされましたが、現在まで、その他の第三者による当社株式の買取りの意向表明はなされておられません。

したがって、現状、当社株式の売却機会提供の方法としましては、本件 MEBO が唯一の手段となっております。

ガバナンス評価委員会におきましては、かかる状況を前提として本件 SPC との間で適宜、協議・交渉を行い、提案内容の改善を申し入れする等、株主の皆様にとって最善の売却機会提供を実施すべく検討を行ってきました。その結果、ガバナンス評価委員会では、本件 SPC による提案内容につき肯定的な評価のもと検討を進めており、本件 MEBO の実施については具体的な内容が確定しつつある状況です。

しかしながら、今般、本件 SPC より、これまで複数の金融機関と買付資金の融資に関する協議交渉を続けてきたものの、現下の金融情勢のもと買付資金の確保が極めて困難な状況にあり、4月下旬を予定していた実施時期の再延期を余儀なくされたことが伝えられてまいりました。

そこで、平成 21 年 3 月 18 日付けリリース「当社株式の売却機会提供の実施時期の変更についてのお知らせ」において売却機会提供の実施時期につき 4 月下旬を目途とすることをお知らせしておりましたが、誠に遺憾ではありますが、株主の皆様に対し、当社株式の売却機会の提供の実施時期の再延期についてお知らせするとともに、売却機会提供の方法及び時期等の見通しを、以下のようにお伝えいたします。

- (1) 本件 SPC は、当社株式の売却機会の提供に向け、引き続き売却機会提供の実現に取り組み、当社及びガバナンス評価委員会は、本件 SPC の提案内容を引き続き検討する。
- (2) 本件 SPC による当社株式の買付資金の確保については、引き続き金融機関等から融資を受けるべく協議交渉を続け、平成 21 年 6 月中旬を目途に当社株式について公開買付けの実施を目指す。
- (3) 本件 SPC が金融機関等から買付資金の融資を受ける見通しがたたないときに備え、当社資金を本件 SPC に対し融資するなど(2)に代わる方策について、その妥当性と実施時期を含め、当社よりガバナンス評価委員会に諮問する。

なお、本リリースの内容につきましては、ガバナンス評価委員会の承認を得ていること、及び今後も当社株式の売却機会の提供に関しては、進展があり次第、速やかにリリースをもってお知らせすることを申し添えます。

以 上